

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和 2年11月13日
発信課	文化振興課 市民文化会館
担当者	大瀧 安洋
連絡先	電 話 0166-25-7331
	F A X 0166-22-3526
	E-mail siminbunka@city.asahikawa.hokkaido.jp

分 類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	12月22日(火) 19時開演(18時開場)
発表項目 (行事名)	旭川市民文化会館自主文化事業 演劇「果実」公演
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>旭川市民文化会館自主文化事業として、札幌で活動している劇団弦巻楽団により演劇「果実」の公演を開催します。「果実」は劇団弦巻楽団のオリジナル作品であり、観客の要望によりこれまで何回も再演されている札幌の演劇界から生まれた傑作舞台です。今回は同劇団の初めての旭川公演となります。</p> <p>1 日 時 令和2年12月22日(火) 開演 19時(開場 18時)</p> <p>2 題 名 「果実」</p> <p>3 場 所 旭川市公会堂(旭川市常磐公園)</p> <p>4 料 金 一般 3,000円 障害者手帳をお持ちの方 1,000円 学生(小・中・高・専門・大学生) 1,000円</p> <p>5 前売券販売 販売中</p> <p>6 販売場所 旭川市大雪クリスタルホール事務室(神楽3条7丁目) 旭川市民文化会館事務室(7条通9丁目)</p> <p>(詳細は添付資料を御確認ください。)</p>
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 開催チラシを添付 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備 考	

令和2年度 旭川市民文化会館自主文化事業

弦巻楽団

果実

作・演出 弦巻啓太

2020.12.22 旭川 Asahikawashi
市民文化会館 弦巻楽団



弦巻楽団

令和2年度 旭川市民文化館自主文化事業

果実

作・演出 | 弦巻啓太

出演 | 塚本奈緒美
深浦佑太 (デリラバレー・ダイバーズ)

澤里有紀子 (劇団ひまわり)
温水元 (満天飯店)

相馬日奈 (弦巻楽団)
阿部邦彦 (弦巻楽団)

日程

2020.12月22日(火)
開演19時 開場18時

会場

旭川市公会堂
〒070-0044 北海道旭川市常磐公園内
JR旭川駅より 徒歩15~20分

料金

一般 / 3,000円 学生 (小・中・高・大・専門学校) / 1,000円
ハートフル (購券者手帳をお持ちの方) / 1,000円
※税込
※全席指定

チケット取り扱い
●旭川市大雪クリスタルホール 事務室 (旭川市神楽3条7丁目) TEL.0166-69-2000
●旭川市民文化会館 事務室 (旭川市7条通9丁目) TEL.0166-25-7331

最新情報はSNSをチェック

Twitter : @tsurugaku ハッシュタグ #36果実
facebook : <http://facebook.com/tsurumakigakudan/> 公演特設サイトはこちらからアクセス
<https://www1.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/bunkashinko/siminbunka/>

【スタッフ】舞台美術:藤沢レオ 音楽:加藤亜祐美 音響:大江芳樹 照明:相馬寛之
スライト操作:島田彩華 演出助手:阿部邦彦 宣伝デザイン:むらかみなお
宣伝写真:築田愛美 制作:弦巻楽団
【主催】旭川市教育委員会 (後援) 北海道新聞旭川支社
【お問い合わせ】旭川市民文化会館 (旭川市7条通9丁目) TEL.0166-25-7331

作品について

2003年に初演。その後2009年、2012年、2016年に再演された弦巻楽団の代表作。繰り返し上演を望まれ、その度にたくさんの観客の胸に強い感動を残してきた作品『果実』。
札幌の演劇界から生まれた傑作舞台。

主演の桃太郎に2012年、2016年の再演に続いて、いまや札幌を代表する俳優の一人、そして脚本家としても各分野で活躍中の深浦佑太。ヒロインの杏にはさまざまなメディアで活躍する塚本奈緒美。杏を見守る両親を弦巻楽団お馴染みの温水元と、弦巻楽団初参加となる劇団ひまわりの澤里有紀子が演じます。

さらに新鋭の百餅を迎え、弦巻楽団の相馬日奈、木村愛香音、阿部邦彦とともに新たな果実を創造します。

舞台美術には2016年に競き彫刻家・藤沢レオ氏、音楽には昨年『ユーク・キャン・ト・ハリー・ラブ!』を新たな楽曲で彩ったピアリストの加藤亜祐美さんをお迎えします。

日本の各地で上演され、愛されてきた『果実』。弦巻楽団初となる旭川公演は、とっておきの代表作をお届けします。

彼女は眠っている。

目隠しをされ病院へ連れて来られた桃太郎は、事故で10年間眠り続ける女性・杏と出会う。強引に連れてきた彼女の両親は、桃太郎にお願いをする。「...娘と、恋をして下さい」

ベッドで眠る杏は、桃太郎のかつての同級生だった。やがて、桃太郎には杏の声が聞こえるようになり、「ねえ、本当に私は生きてる?」

眠り続ける女性と、それを取り巻く家族と、恋人役をあてがわれた男。深く、静かに胸を打つ、存在と悲しみについての物語。

弦巻楽団とは?

2003年に脚本家、演出家の弦巻啓太が「様々な演劇人とのコラボレーションの場」として設立。フェルメイド・コメディを中心に、社会問題を描いた会話劇や、人生の逃れられない切なさを描いた作品、さらには宇宙を冒険するSFと、様々なジャンルの作品を上演。分かり易い語り口と奥深い洞察を兼ね備えた内容で、札幌演劇界で独特の地位と支持を得ています。

